

IPC 公認パラリンピック教材【I'mPOSSIBLE】(アイムポッシブル)

日本版概要

1. 名称

「I'mPOSSIBLE」(アイムポッシブル)

2. 製作者

- ・アギトス財団(国際パラリンピック委員会の開発を担う機関)
- ・日本財団パラリンピックサポートセンター(パラサポ)
- ・(公財)日本障がい者スポーツ協会 日本パラリンピック委員会

3. 経緯

従来、パラリンピックについての教材はIPCにも存在せず、各パラリンピック大会組織委員会がパラリンピック教育を推進していた状況があった。

JPCとしても独自で教材を開発するには人的・資金的に極めて難しい状況であったところ、パラサポより資金・および人材提供の申し出があり、アギトス財団、パラサポ、JPCの三者で、まずはIPC公認パラリンピック教材「I'mPOSSIBLE」国際版の開発を行うこととなった。2016年5月に最初の会議を行い、同年秋に教材が完成した。

ただこれをそのまま日本の教育現場に適用することは難しいと考えられたため、国内の教育事情に配慮して小学校高学年を対象としたI'mPOSSIBLE日本語版を、ベネッセこども基金様のご協力もいただき作成した。オリジナルの国際版のコンテンツを元にしつつも、教師の負担ができるだけ少ないように、また正確な情報や考え方を子供たちに伝えられるように、「明日授業ができるコンテンツ」を目指し作成したものとなっている。2018年に4ユニット、2018年に5ユニットをすでに発表しているが、2019年に5ユニットを発表し、全14ユニットとなる予定。各ユニットはそれぞれ独立しているため、どの順序でどのように組み合わせても、単独でも、使用することもできる。また、中学校・高校からの要望も多くいただいたため、2018年からは中高生版も発表している。

なお、I'mPOSSIBLE日本語版の使用権は、東京2020終了後は、永久にJPCが有することが保証されている。

4. 主な役割

以下が主な役割であるが、パラサポとJPCとは常に連絡を緊密に取り合い、あらゆる側面で協働している。

【アギトス財団】

- ・IPC教育委員会との連携の下、全体的な監督。基本素材の提供

【パラサポ】

- ・開発資金提供(英語版・日本語版とも)
- ・日本国内でのモニタリング(試用した結果をフィードバックする作業)

- 具体的な教材内容の検討
- 製作事務局としての業務

【JPC】

- 具体的な教材内容の検討
- 文言の日本語訳に関する最終責任
- I'mPOSSIBLE およびパラリンピック教育全般についての責任

5. 日本語版 I'mPOSSIBLE の内容

1) I'mPOSSIBLE を構成する教材について

- 教師用ハンドブック（全ユニット共通。資料集のようなもの）

＜ユニットごとのセット＞

- パラリンピック教育指導案
- 授業用 PPT
- 児童用ワークシート

2) 各ユニットの内容（全4ユニット・45分授業4回分）

テーマ1：	パラリンピックの価値	
	単元1：パラリンピック大会って何だろう（座学）	（ユニット1）
テーマ2：	パラリンピックスポーツ	
	単元1：パラリンピックスポーツについて学ぼう（座学）	（ユニット2）
	単元2：パラリンピックスポーツ・シッティングバレーボールをやってみよう（実技）	（ユニット3）
	単元3：パラリンピックスポーツ・ゴールボールをやってみよう（実技）	（ユニット4）

6. 今後作成予定の日本語版 I'mPOSSIBLE の内容（10ユニット）

*現在 IPC と調整中。2018年に5ユニット分、2019年に5ユニット分発表の予定。

テーマ1：	パラリンピックの価値
単元1：	パラリンピック大会って何だろう（座学）
単元2：	パラリンピックの価値
単元3：	パラリンピック大会のシンボル、モットー、マスコット
単元4：	自分であることを誇りに思おう！ *個性を認め、人と違っていてもよいということ学ぶ
単元5：	パラリンピックアスリートが街にやってくる！

		*パラリンピックアスリートが日本に来たときに、自分の街で受入が可能か？アクセシビリティについて学ぶ
テーマ2：	パラリンピックスポーツ	
	単元1：	パラスポーツって何？誰がどうやってするの？（座学）
	単元2：	パラリンピックスポーツ・ゴールボールをやってみよう（実技）
	単元3：	パラリンピックスポーツ・シッティングバレーボールをやってみよう（実技）
	単元4：	パラリンピックスポーツ・ボッチャをやってみよう（実技）
	単元5：	パラリンピックスポーツ・陸上競技をやってみよう（実技）
	単元6：	新しいパラリンピックスポーツを作ろう
	単元7：	パラアスリートになるために必要なことは？トレーニング・テクノロジーについて *パラアスリートの経験を学ぶ
	単元8：	すべては「できること」。障がい者アスリートに注目してみよう *パラアスリートの経験を学ぶ
	単元9：	パラアスリートのことを知ろう *パラアスリートの経験を学ぶ

5. その他（ご参考）

ベネッセ子供基金について

日本語版 I'mPOSSIBLE 作成にあたり、JPC・パラサポで検討したコンテンツをもとに実際の教材のかたちに整える作業を担当していただいた。また、製作した教材が実際の授業で機能するかどうかを確認するためのプレ授業をご手配いただくなど、多方面にわたる役割を負っていただいている。